

寺井病院グループだより

寺井病院 地域連携室発行 923-1121能美市寺井町ウ84
TEL 0761-58-5500 FAX 0761-58-6015
<http://terai-hospital.jp/>



病院長 島 隆雄

新年度を迎えて

「戦争は最悪で最大の人為的な健康阻害要因です」この3月に日本HPHネットワークはウクライナへの侵略戦争反対の声明を出しました。戦火の下に暮らす人々だけでなく、遠く離れている私たちにとっても感染の爆発、環境の破壊、経済状況の悪化や精神不安の増加といった影響を与えています。

私たちの憲法前文には「われらは全世界の国民がひとしく恐怖と欠乏から免れ平和のうちに生存する権利を有する」とあります。不戦・平和の誓いをかけて全世界の人々の健康を守らなければ、という思いを強くしています。

私たちのめざすもの

患者・利用者に寄りそい、患者・利用者とともに困難に立ち向かいます。

専門性を高め地域に信頼される質の高い医療・介護を実践します

寺井病院透析室の紹介

当病院の透析は平成15年5月に開設し、今年5月で19年目を迎えます。開設時は月水金午前のみ営業でスタートしましたが、現在は月水金は午前と午後の2クールと火木土の午前の1クールで行っています。当初は数名だった患者様も入院透析を含めて20名以上の方がご利用されています。長期療養生活を送る患者様やそのご家族様に寄り添い、快適、安全、安心感が持てる透析治療となるようにサポートしています。

現在、コロナ禍にあってより一層の感染対策と、入院透析に力を注いでいます。

患者様がよりよい治療生活が送れるように、専門的な知識、技術、ケアの質向上に努め、地域の医療機関と協働していきたいと考えています。



異動職員を紹介



清光 洋子 理学療法士



神林 裕一 理学療法士



黒岡 有子 支援相談員

2月3月に産休等の欠員で法人内異動がありました。今回、手取の里に配属となりましたリハビリ職員と支援相談員です。

ご利用者の生活動作や、リハビリについてお困りごとを一緒に考え解決していきたいと思っております。どうぞよろしく願いたします。

ホームレスの方とアパート探しをしてみても...

「お腹が痛いので診察してほしい」とAさん(40歳)は当院を受診されました。よくよく聞くと1年前に会社を辞めて、それから医療保険に加入していない状態でした。会社の寮に住んでいたのですが、会社を辞めたと同時に車上生活になっていました。頼る人も、家もないので、すぐに生活保護申請を勧めましたが、「お腹の痛みさえ、治してくれればいい」と最初は申請に消極的でした。



しばらくたってから、相談にのってほしいと再度電話があり、生活保護申請とアパート探しをはじめました。生活保護申請後、不動産会社に行くと、物件は紹介してくれますが、生活保護決定するまでの2週間は、敷金礼金の入金が見込めないで契約し入居することが出来ませんでした。また、入居するには、保証会社の審査に通ること、緊急連絡先になってくれる人の確保などが入居契約の条件になっており、Aさんと「大丈夫かな・・・」と不安な気持ちでアパート探しをしました。結局Aさんは約3週間でアパート入居ができませんでした。もしも保証会社の審査が通らなかつたり、緊急連絡先がみつからない場合はどうなっていたのだろうと思います。

外国人、高齢者、低所得者、障害者など住まいを探すのに苦労する人がいます。そういう人達の住まい確保を支援するシステムの強化と公営住宅がそういった方の選択肢となれるように入居条件の緩和が必要です。

医療ソーシャルワーカー 新 栄治

<医療ソーシャルワーカーにお気軽にご相談ください！>

当院では経済的な理由で医療にかかる機会が奪われないように無料又は低額で診療を受けることできる無料低額診療事業を行っています。対象は非課税世帯であるなど医療費の支払い困難な低所得者です。詳細は当病院医療ソーシャルワーカーにご相談下さい。

個人情報保護学習会

院内学習会

2月は「個人情報の保護とプライバシーの保護と私たちの責務」というテーマで学習を行いました。

今年4月より法改正で事業所としての責務やペナルティも強化され、合わせて「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」も修正されました。

改定の内容を盛り込み、個人情報保護の基本的な考え方、個人情報とプライバシーの違いや注意点、安全措置、などを学習しました。全職員に個人情報に関する自己チェックリストを行いました。取り組みの強化が必要と感じています。



個人情報

医療安全／5Sビフォーアフター。。。

3月に安全学習における5Sビフォーアフター発表会を行いました。形式をポスター発表にし廊下に展示しています。昨年に増して見栄え、表現力、問題の明確さなどが向上して、どれも魅力あふれる作品となりました。

投票用紙にはいくつもの感想が書かれていて職員の注目度の高さを感じました。右の写真は各賞の作品です。院長賞、事務長賞、人気賞の3点です。誰のための安全かが受賞のポイントでした。

